

【資料4-2】

北海道胆振地域公共交通活性化協議会分科会設置規程（案）

（趣旨）

第1条 この規程は、北海道胆振地域公共交通活性化協議会規約（以下「規約」という。）

第8条の規定に基づき、分科会を設置にすることとし必要な事項を定める。

（所掌事務）

第2条 分科会は、規約第3条各号に掲げる事業について、専門的な調査、検討を行う。

その他

（分科会の構成）

第3条 分科会は、協議会の委員から別表に定める委員をもって構成する。

2 前条に関し、その他必要に応じてオブザーバー又はアドバイザーを参加させることができるものとする。

（分科会会長）

第4条 各分科会に会長を1名を置く。

2 会長は、委員の互選によってこれを定める。

3 会長は、分科会を代表し、会務を統括する。

（委員の任期）

第5条 分科会の委員の任期は、2年とする。

（会議）

第6条 分科会は、会長が招集する。

2 分科会は、委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができない。ただし、緊急を要するなどの必要がある場合は、招集によらずに書面により開催することができる。

3 会議の議事は、出席委員の過半数以上の賛成によって決し、可否同数の場合は、会長の決するところによるものとする。

4 会議は、個人情報を取り扱うなどの観点から非公開とする。

（ワーキンググループ）

第7条 分科会は、必要に応じて、ワーキンググループを設置することができる。

2 ワーキンググループの会議の開催は、第6条の規程を準用する。

（事務局）

第8条 分科会の業務を処理するための事務局は、規約第11条の規程を準用する。

（報償費及び費用弁償）

第9条 委員の出席に係る報償費及び費用弁償は、規約第4条第2項の規程を準用する。

（補足）

第10条 この規程に定めるもののほか、分科会に関し、必要な事項は、協議会会長が別に定めるものとする。

附 則

この要綱は、令和5年 月 日から施行する。